

画像診断報告書

MR

患者ID:	XXXX	氏名:	*****		
生年月日:		性別:	F	診療科:	
モダリティ:	MR	検査部位:	HEAD	検査日付:	2016/03/23
臨床情報:	去年8月より左視力障害。篩骨洞病変？水腫。				

読影医:		承認医:	
レポートID:		オーダー日付:	
		承認日付:	

所見:

左蝶形骨洞に、2cm強の範囲で、やや膨隆傾向のある信号が充満しています。T1WIでやや高信号、T2WIで低信号を主体とし、辺縁のみT2WIで高信号を示しています。肥厚した粘膜に被包される腫瘍を思わせるような性状とされます。

これは、左視神経管のすぐ下方まで達していますが、視神経への直接圧迫の有無は、このMRIからは直接は評価困難です。

脳実質は全体にやや萎縮しています。両側大脳深部白質に慢性虚血性変性が分布しています。

拡散強調画像にて特に異常信号は指摘できません。

MRAにて頭蓋内の主な動脈分枝に特に異常所見は見られません。頸部の主な動脈分枝に特に異常所見は見られません。

診断:

左蝶形骨洞に腫瘍を思わせる病変が見られます。左視力低下に関連している可能性があります。このMRIでは確定できず、専門施設での精査が必要とされます。

コメント:

